

(様式2) 平成 23 年度

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	0570911024
法人名	有限会社 なでしこ
事業所名	グループホームなでしこ
所在地	秋田県鹿角市花輪字下花輪124-1
自己評価作成日	平成24年2月3日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://kaigo-service.pref.akita.jp/kaigosip/Top.do
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	特定非営利活動法人 秋田ハッピーライフセンター
所在地	秋田市将軍野桂町5-5
訪問調査日	平成24年2月23日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

「笑いのある生活のお手伝い」を理念に掲げ、管理者及び職員が利用者様の状態に応じた柔軟な支援ができるよう理念の実践に努めています。地域住民(自治会)との交流が盛んで、常日頃より自治会が応援してくれています。例えば、行事や催しには積極的に参加して頂いていることは勿論、自治会を中心とした地域防災避難訓練では、なでしこを中心とした避難訓練を計画して頂き大変助かっております。また、民謡・演芸等のボランティアの慰問及び保育園との交流が毎月あり、和やかな雰囲気作りに貢献しています。23年9月より入所定員が9名から18名となりましたが、利用者の安全を第一に考え、防災は勿論のこと主治医及びご家族との連携を密にすると共に、ご家族がいつでも来所できる様な雰囲気作りにも努めております。なかなか来所できない遠方の家族であっても、利用者の状況を把握できるよう定期的に文書・電話で報告し、ご家族との意思疎通を大事にするよう心がけております。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

商店街近くの住宅地内にあるホームは、開設以来の理念を基本に着実な運営の下、昨年9月に1ユニットを増設し、ユニット間のしっかりとした連携体制で、利用者一人ひとりの心身の状態、希望に合わせ、自由に自分らしい生活の支援に努めている。管理者と職員のコミュニケーションがこまめに図られ、利用者のケアや業務改善、職員の資質の向上のため意見交換をする場づくりなど、職員は共通の認識を持って、日々取り組まれている。これまでの事業所の介護に対する熱意と実績が、地域との信頼関係につながり、地域行事への参加や、災害時における地域からの協力体制が得られている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1~55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
	1ユニット()	2ユニット()
56 職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない	○ 1. ほぼ全ての利用者の 2. 利用者の2/3くらいの 3. 利用者の1/3くらいの 4. ほとんど掴んでいない
57 利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない	○ 1. 毎日ある 2. 数日に1回程度ある 3. たまにある 4. ほとんどない
58 利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
59 利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
60 利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	○ 1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します					
項目		取り組みの成果 ↓該当するものに○印		取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
		1ユニット()		2ユニット()	
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない	○	1. ほぼ全ての家族と 2. 家族の2/3くらいと 3. 家族の1/3くらいと 4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない	○	1. ほぼ毎日のように 2. 数日に1回程度 3. たまに 4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない	○	1. 大いに増えている 2. 少しずつ増えている 3. あまり増えていない 4. 全くない
66	職員は、活き活きと働いている (参考項目:11,12)	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない	○	1. ほぼ全ての職員が 2. 職員の2/3くらいが 3. 職員の1/3くらいが 4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない	○	1. ほぼ全ての利用者が 2. 利用者の2/3くらいが 3. 利用者の1/3くらいが 4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない	○	1. ほぼ全ての家族等が 2. 家族等の2/3くらいが 3. 家族等の1/3くらいが 4. ほとんどできていない

自己評価および外部評価結果

[セル内の改行は、(Altキー)+(Enterキー)です。]

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
I.理念に基づく運営						
1	(1)	○理念の共有と実践 地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、代表者と管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	事業所独自の基本理念を掲げ、それに基づき利用者が楽しんで生活できるような援助に心がけている。	事業所独自の基本理念を掲げ、それに基づき利用者が楽しんで生活できるような援助に心がけている。	会議等で理念を振り返る機会を持ち、職員全員で意見を出し合いながら言葉遣いに配慮し、人格を尊重した対応を心掛け理念の実現に向けたケアに取り組まれている。	
2	(2)	○事業所と地域とのつきあい 利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	日常的に近所のスーパーや商店を利用し、散歩時など挨拶をしたり、日向ぼっこを一緒に行っている。 冬期間、近所の方々に除雪を手伝っていただいている。(ボランティア)	日常的に近所のスーパーや商店を利用し、散歩時など挨拶をしたり、日向ぼっこを一緒に行っている。 冬期間、近所の方々に除雪を手伝っていただいている。(ボランティア)	普段から地域の連帯感が強く、地域行事へも積極的に参加している他、ホームで開催するキリタンポ会等にはボランティアも含め、地域の方も参加するなど、活発に交流が図られている。ホームの前は散歩コースとなっており、行き交う近所の方々と挨拶を交わしたり、地域とのつながりを大切にしている。	
3		○事業所の力を活かした地域とのつながり 事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に伝え、地域貢献している	自治会に加入し祭りなどに参加をするとともにホームでの行事を一緒に行うことで入所者のことを理解してもらったり、気軽に相談できる環境を作るように取り組んでいる。	自治会に加入し祭りなどに参加をするとともにホームでの行事を一緒に行うことで入所者のことを理解してもらったり、気軽に相談できる環境を作るように取り組んでいる。		

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
4	(3)	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<p>二ヶ月に一度、会合の場を持ち報告・連絡・協議をしている。その上で意見交換をしている。運営推進会議で話し合ったことを共有し取り組んでいる。</p> <p>二ヶ月に一度、会合の場を持ち報告・連絡・協議をしている。その上で意見交換をしている。運営推進会議で話し合ったことを共有し取り組んでいる。</p>	<p>運営推進会議は2ヶ月毎に開かれ、行事運営や入居者状況について報告をしている。また、会議には利用者の家族も参加し、日々のサービス内容の話し合いなど、気兼ねのない雰囲気の会議になっている。</p>	<p>地域の情報や一層の交流を深めるためにも、会議への地区民生委員の参加について検討されることを期待する。</p>
5	(4)	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる	<p>月に一回の介護支援専門員会議に参加して、情報交換などによるサービスの向上に取り組んでいる。</p> <p>月に一回の介護支援専門員会議に参加して、情報交換などによるサービスの向上に取り組んでいる。</p>	<p>市担当者は運営推進会議に参加し、ホームの現状や課題について把握している。相談、課題があったときは、極力足を運びアドバイスを受けて、緊急時には電話にて指示を仰ぐなど、日頃からの連携を密にし、積極的な関係づくりを図っている。</p>	
6	(5)	○身体拘束をしないケアの実践 代表者および全ての職員が「介指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	<p>拘束しなくても安心安全な介護が出来るような方策を考えながらケアを考えて行っている。</p> <p>拘束しなくても安心安全な介護が出来るような方策を考えながらケアを考えて行っている。</p>	<p>職員は内部研修等により、身体拘束に関する具体的な行為を理解している。また付き添いや見守りを徹底するなど、危険防止に努め拘束をしないケアに取り組んでいる。</p>	

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	高齢者虐待防止関連法については、まだまだ学ぶ機会も少なく、理解していると言い難いが、新聞などの記事で説明理解を浸透させるとともに、職員同士が、お互いに注意を払い、見逃すことのないように努める。			
			開所まじかで新しい職員が多いため虐待防止についての勉強会も取り入れていく。 職員同士でお互いに注意を払い、見逃すことのないように努める。			
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	実施していない			
			実施していない。			
9		○契約に関する説明と納得 契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	実施していない。			
			実施していない。			

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
10	(6)	○運営に関する利用者、家族等意見の反映 利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	苦情・相談窓口を設けている。 利用者との日頃の会話や家族の面会時電話連絡時の日頃の会話から聞き取り対処している。	苦情・相談窓口を設けている。 利用者との日頃の会話や家族の面会時電話連絡時の日頃の会話から聞き取り対処している。	馴染みの関係から利用者の思いや意向の把握に努めており、家族が来所する際には、気軽に意見や要望が言えるような言葉掛けや、雰囲気作りを心掛けている。	
11	(7)	○運営に関する職員意見の反映 代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	おおむね毎月一回の職員会議を管理者(運営者)と共に開催し、または、朝のミーティングなどで職員に意見や提案を話し合い、反映させている。	おおむね毎月一回の職員会議を管理者(運営者)と共に開催し、または、朝のミーティングなどで職員に意見や提案を話し合い、反映させている。	月1回の職員会議や日常のミーティングを活用し、入居者のケアに関することや業務改善について、職員は意見をよく出し合い、管理者にも内容が伝わって、働く意欲の向上や質の確保につながっている。	
12		○就業環境の整備 代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	家庭状況による夜勤回数の調整をするとともに、定期的に行う自己評価と管理者の評価による処遇改善費の配分、資格取得による賃金アップ等をしている。	家庭状況による夜勤回数の調整をするとともに定期的に行う自己評価と管理者の評価による処遇改善費の配分、資格取得による賃金アップ等をしている。		

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		○職員を育てる取り組み 代表者は、代表者自身や管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	資格取得のための補助を行っている。 個々にあった外部研修や施設内での研修を行うとともに、必要に応じて個別にOJTなどによりケアへの不安をなくすなど考慮している。			
			資格取得のための補助を行っている。 個々にあった外部研修や施設内での研修を行うとともに、必要に応じて個別にOJTなどによりケアへの不安をなくすなど考慮している。			
14		○同業者との交流を通じた向上 代表者は、代表者自身や管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	白神認知症研究会に参加している。 地域独自の組織的交流はないが、運営者の個人的付き合いはある。 グループホーム協議会の開催する相互勉強会で職員が他施設に訪問の機会を設けている。			
			白神認知症研究会に参加している。 地域独自の組織的交流はないが、運営者の個人的付き合いはある。 グループホーム協議会の開催する相互勉強会で職員が他施設に訪問の機会を設けている。			
II.安心と信頼に向けた関係づくりと支援						
15		○初期に築く本人との信頼関係 サービスを導入する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている	認知症であれば基本的に受け入れる方針。 事前に要介護認定の確認、診断書を提出してもらい、家族の希望、本人との面談を行い十分検討している。			
			認知症であれば基本的に受け入れる方針。 事前に要介護認定の確認、診断書を提出してもらい、家族の希望、本人との面談を行い十分検討している。			

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
16		○初期に築く家族等との信頼関係 サービスを導入する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている	本人、家族の相談時及び契約時に説明を行い、同意を得ている。 相談があれば随時受け止めている。	/	/
			本人、家族の相談時及び契約時に説明を行い、同意を得ている。 相談があれば随時受け止めている。		
17		○初期対応の見極めと支援 サービスを導入する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている ※小規模多機能型居宅介護限定項目とする	/	/	/
18		○本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	日常の何気ないコミュニケーション等を通じて、信頼関係を築いている。 時には利用者に歌や生活の知恵や地域の歴史などを教えてもらうこともある。	/	/
			日常の何気ないコミュニケーション等を通じて、信頼関係を築いている。 時には利用者に歌や生活の知恵や地域の歴史などを教えてもらうこともある。		
19		○本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている	利用者の家族の面会時には声掛けを行い、利用者の近況などを報告し、情報交換に努め、家族がどんなことでも言えるような雰囲気を作るように心がけている。月一度のなでしこ便りや状況報告書で本人の状況を報告している。	/	/
			利用者の家族の面会時には声掛けを行い、利用者の近況などを報告し、情報交換に努め、家族がどんなことでも言えるような雰囲気を作るように心がけている。月一度のなでしこ便りや状況報告書で本人の状況を報告している。		

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
20	(8)	○馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	希望者には馴染みの理容店の利用や、店を利用できるように支援する。 友達が、気軽に遊びに来訪できるような雰囲気作りに努めている。	本人や家族から人間関係や行きつけの場所、好きな事柄等を把握し、以前よく利用していた美容院や商店に買い物に出掛けたり、馴染みの友達や親戚の面会など、地域との関わりが継続できるよう支援している。	
		希望者には馴染みの理容店の利用や、店を利用できるように支援する。 友達が、気軽に遊びに来訪できるような雰囲気作りに努めている。			
21		○利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せず利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている	利用者同士が、良い関係を築けるように支援を行っている。(間に入って話を盛り上げる。言い換えて話すなど) レクリエーションや散歩ドライブなど一緒に外出する機会を待っている。		
		利用者同士が、良い関係を築けるように支援を行っている。(間に入って話を盛り上げる。言い換えて話すなど) レクリエーションや散歩ドライブなど一緒に外出する機会を待っている。			
22		○関係を断ち切らない取組み サービス利用(契約)が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている	入院によりサービス利用を終了された方のお見舞いに行ったり、他施設に移られて終了された方の面会に行ったり、家族に迷惑にならないような形での付き合いは大切にしている。		
		入院によりサービス利用を終了された方のお見舞いに行ったり、他施設に移られて終了された方の面会に行ったり、家族に迷惑にならないような形での付き合いは大切にしている。			

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
23	(9)	○思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	本人や家族、知人からの情報収集アセスメントし、一人一人の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。	本人や家族、知人からの情報収集アセスメントし、一人一人の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。	日常の生活の中で利用者のしぐさや言動等から、思いを確認し対応している。把握が困難な場合は、家族等関係者からの聞き取りをし、一人ひとりの思いや希望の把握に努めている。
			本人や家族、知人からの情報収集アセスメントし、一人一人の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。		
24		○これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、生きがい、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	本人や家族、知人からの情報収集アセスメントし、一人一人の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。	本人や家族、知人からの情報収集アセスメントし、一人一人の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。	本人や家族、知人からの情報収集アセスメントし、一人一人の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。
			本人や家族、知人からの情報収集アセスメントし、一人一人の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。		
25		○暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	記録・排泄チェック、食事量、水分量、体重のチェック、心身の状態の把握に努めている。	本人や家族、知人からの情報収集アセスメントし、一人一人の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。	本人や家族、知人からの情報収集アセスメントし、一人一人の思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。
			記録・排泄チェック、食事量、水分量、体重のチェック、心身の状態の把握に努めている。		

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
26	(10)	○チームでつくる介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	毎月担当職員によるモニタリングを行い、担当者会議や、家族からの情報をもとに本人の考えに基づいた介護計画の立案に努めています。遠くにいる家族には、電話などで説明をしている。	毎月担当職員によるモニタリングを行い、担当者会議や、家族からの情報をもとに本人の考えに基づいた介護計画の立案に努めています。遠くにいる家族には、電話などで説明をしている。	利用者や家族の要望等を把握しながらモニタリングは毎月行っているが、心身の変化の際には随時見直し、現状に即した介護計画を作成している。細かい変化については、申し送り等で周知徹底している。	
27		○個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	排泄、睡眠、食事量など個人の状態がわかるシート、介護記録を用意し個人の状態を記録している。 職員はそれをもとに情報を共有し、実践している。	排泄、睡眠、食事量など個人の状態がわかるシート、介護記録を用意し個人の状態を記録している。 職員はそれをもとに情報を共有し、実践している		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化 本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる ※小規模多機能型居宅介護限定項目とする				
29		○地域資源との協働 一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	歌や踊りなどのボランティアの受け入れや近隣の小学校の職場体験の受け入れ交流をしている。 消防や警察には協力をお願いし、すぐ対応できるような体制が出来ている。	歌や踊りなどのボランティアの受け入れや近隣の小学校の職場体験の受け入れ交流をしている。 消防や警察には協力をお願いし、すぐ対応できるような体制が出来ている。		

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
30	(11)	○かかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ受診は、本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医、かかりつけ歯科医、かかりつけ薬局等と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	かかりつけ医の定期受診時には、職員が同行し(家族が同行する場合は状況提供する)日常の変化や気にかかる点などを報告・相談し、健康管理を行っている。 かかりつけ薬局で薬に関する情報を得ている。	かかりつけ医の定期受診時には、職員が同行し(家族が同行する場合は状況提供する)日常の変化や気にかかる点などを報告・相談し、健康管理を行っている。 かかりつけ薬局で薬に関する情報を得ている。	利用者や家族が希望する、かかりつけ医での受診を支援しているが、体調、状態変化に応じて家族と話し合いながら、ホームの協力病院へ変更することもある。かかりつけ薬局とは、いつでも薬の相談などできる良好な関係にある。	
31		○看護職との協働 介護職は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している	情報を共有すると共に夜間など急変時駆けつけや、指示を出している。	情報を共有すると共に夜間など急変時駆けつけや、指示を出している。		
32		○入退院時の医療機関との協働 利用者が入院した際、安心して治療できるように、又、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	情報交換や相談に努め、入院時の状態や退院に向けての連携が整っている。	情報交換や相談に努め、入院時の状態や退院に向けての連携が整っている。		

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
33	(12)	○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援 重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	入所時のアンケートで、希望を聞いている。 病状の悪化時点でも本人家族、医療機関と相談して方針を立てている。	入居契約の時点でホームのでき得る対応を説明し、できる限り本人、家族の要望に沿った支援に取り組んでいる。病状を見て意思を随時確認しながら、ホームの看護師による健康管理と協力医療機関との連携も密にとられている。		
			入所時のアンケートで、希望を聞いている。 病状の悪化時点でも本人家族、医療機関と相談して方針を立てている。			
34		○急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の実践訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	定期的に救命講習を行っている。 救命普及員の講習を受けている。	/	/	/
			開所まじかなため、まだ救命講習を受けてない職員もいるが、随時行う予定である。 救命普及員の講習を受けている。			
35	(13)	○災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	包括支援センターからの要求に応じて避難者への対応をする用意がある。 市が指定する避難場所が側にあるため、避難時近所の方にも協力してもらえるように協力をお願いしている。	スプリンクラーも整備され年2回消防署の指導の下、消防、避難訓練と職員を対象に夜間を想定した避難誘導等を実施し、有事の際に備えている。災害時における近隣住民との協力体制もできており、備蓄の確保や設備の点検等も定期的に行われている。		
			包括支援センターからの要求に応じて避難者への対応をする用意がある。 市が指定する避難場所が側にあるため、避難時近所の方にも協力してもらえるように協力をお願いしている。			

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
36	(14)	○一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<p>プライバシーの確保、業務上知りえた秘密の保持には努めている。 利用者一人一人に合わせた声掛けを行い、状態にあわせたさりげない声掛けを行っている。</p> <p>プライバシーの確保、業務上知りえた秘密の保持には努めている。 利用者一人一人に合わせた声掛けを行い、状態にあわせたさりげない声掛けを行っている。</p>	<p>利用者との会話は個性を重視し、言葉掛けや接する態度に気を配り、親しく取り交わしている。排泄時はさりげなく言葉をかけたり、個々のプライバシー保護にも配慮されている。</p>	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援 日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	<p>出来るだけ利用者からの意思表示が出来るよう、話をしやすい環境を作れるように努めている。 その方のレベルに応じた対応をして、少しでも自己決定してもらうようにしている。</p> <p>出来るだけ利用者からの意思表示が出来るよう、話をしやすい環境を作れるように努めている。 その方のレベルに応じた対応をして、少しでも自己決定してもらうようにしている。</p>	/	/
38		○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<p>食事、入浴、ラジオ体操の時間は決まった時間に行っているが、そのほかは、一人一人のペースで過ごしてもらっている。</p> <p>食事、入浴、ラジオ体操の時間は決まった時間に行っているが、そのほかは、一人一人のペースで過ごしてもらっている。</p>	/	/

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
39		<p>○身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援している ※認知症対応型共同生活介護限定項目とする</p>	<p>その方の好みに応じたコーディネートを尊重しながら、季節に合ったものを着るために季節で洋服の入れ替えをして工夫している。(間違った着方をしないように本人が不快にならない程度のアドバイスを行う。)</p>			
		<p>その方の好みに応じたコーディネートを尊重しながら、季節に合ったものを着るために季節で洋服の入れ替えをして工夫している。(間違った着方をしないように本人が不快にならない程度のアドバイスを行う。)</p>				
40	(15)	<p>○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員が一緒に準備や食事、片付けをしている</p>	<p>調理は、野菜を切ってもらったり出来ることを行ってもらっている。 献立は、利用者とも相談したり、好みのものを取り入れている。</p>			<p>職員は利用者が食事の喜びを感じてもらえるよう、旬の物や利用者の希望を取り入れて提供している。利用者はできる範囲で食事の準備や片付けを職員と共にしており、利用者と職員は同じ料理を食べながら、楽しい食事のひと時を過ごしている。</p>
		<p>調理は、野菜を切ってもらったり出来ることを行ってもらっている。 献立は、利用者とも相談したり、好みのものを取り入れている。</p>				
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう状況を把握し、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>食事量のチェックや水分補給に努め、食べれないが続いている場合は、本人の嗜好に合わせた食事の提供、補食を行っている。</p>			
		<p>食事量のチェックや水分補給に努め、食べれないが続いている場合は、本人の嗜好に合わせた食事の提供、補食を行っている。</p>				

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
42		○口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<p>自分で行える方は、自分で行ってもらい、必要に応じて介助している。</p> <p>自分で行える方は、自分で行ってもらい、必要に応じて介助している。</p>	/	/
43	(16)	○排泄の自立支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援を行っている	<p>排泄リズムのチェックをして誘導している。訴えのできない利用者は、動作などで判断誘導している。</p> <p>排泄リズムのチェックをして誘導している。訴えのできない利用者は、動作などで判断誘導している。</p>		
44		○便秘の予防と対応 便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<p>下剤調整の他、運動や便秘に良い食材を取り入れている。</p> <p>下剤調整の他、運動や便秘に良い食材を取り入れている。</p>	/	/

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	(17)	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングや健康状態に合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	週2~3回時間は、固定で行っている。	可能な限り入浴日は利用者の希望に合わせ柔軟に対応しており、入浴が苦手な利用者でもタイミングを見ながら、少なくとも週2回は入浴している。職員は利用者がくつろいだ気分で入浴できるよう、入浴時のコミュニケーションを大切にしている。	
			週2~3回時間は、固定で行っている。		
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	本人の体力に応じ休息出来るように支援している。	/	/
			本人の体力に応じ休息出来るように支援している。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解に努めており、医療関係者の活用や服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	利用者がどのような薬を飲んでいるか常にわかるようにファイリングしている。 病状に応じて薬の過剰投与にならないように情報を提供している。	/	/
			利用者がどのような薬を飲んでいるか常にわかるようにファイリングしている。 病状に応じて薬の過剰投与にならないように情報を提供している。		

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)	外部評価	
			実践状況	実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	一人一人の能力にあったお手伝いをしてもらったり、歌や裁縫、園芸など趣味が出来るように支援している。	/	/
			一人一人の能力にあったお手伝いをしてもらったり、歌や裁縫、園芸など趣味が出来るように支援している。		
49	(18)	○日常的な外出支援 一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。又、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している ※認知症対応型共同生活介護限定項目とする	希望に応じて対応している。	利用者の体調や天候に応じて近隣を散歩したり、近くで開催されているイベントを見学するなど、利用者の希望や状態を勘案しながら外出支援している。	/
			希望に応じて対応している。		
50		○お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	利用者の力量に応じて可能な利用者の本人管理 基本的にはお金は所持しないことにしている。 ホームで立て替え払いをしてまとめて請求している。	/	/
			利用者の力量に応じて可能な利用者の本人管理 基本的にはお金は所持しないことにしている。 ホームで立て替え払いをしてまとめて請求している。		

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
51		○電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	本人の希望により支援している。	本人の希望により支援している。	/	/
			本人の希望により支援している。	本人の希望により支援している。		
52	(19)	○居心地のよい共用空間づくり 共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激(音、臭い、光、色、広さ、温度など)がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	不快な音や臭いがないように心がけている。 季節の花を飾ったり、行事用の飾りつけをしたりして、季節感を出す工夫をしている。	不快な音や臭いがないように心がけている。 季節の花を飾ったり、行事用の飾りつけをしたりして、季節感を出す工夫をしている。	共用空間は広く開放感があり、明るく空調にも特に配慮し、家庭的な雰囲気を感じられる。種々の飾り付けも工夫し、家庭環境と同じように生活感や季節感が醸し出されており、利用者にとって居心地のよい空間となっている。	
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている ※認知症対応型共同生活介護限定項目とする	共有空間では一人になれる場所は少ないが、入居者同士で一緒に過ごせる場所はある。 まったく一人になりたい時は自室でいつでも自由に過ごすことができる。	共有空間では一人になれる場所は少ないが、入居者同士で一緒に過ごせる場所はある。 まったく一人になりたい時は自室でいつでも自由に過ごすことができる。	/	/
			共有空間では一人になれる場所は少ないが、入居者同士で一緒に過ごせる場所はある。 まったく一人になりたい時は自室でいつでも自由に過ごすことができる。	共有空間では一人になれる場所は少ないが、入居者同士で一緒に過ごせる場所はある。 まったく一人になりたい時は自室でいつでも自由に過ごすことができる。		

自己	外部	項目	自己評価 (上段:1ユニット 下段:2ユニット)		外部評価	
			実践状況		実践状況	次のステップに向けて期待したい内容
54	(20)	○居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	使い慣れた家具や布団を使用している。 家具の配置など、利用者や家族の希望に沿っている。	使い慣れた家具や布団を使用している。 家具の配置など、利用者や家族の希望に沿っている。	居室はこれまでの暮らしと違和感がないよう、利用者や家族と相談し、使い慣れた物や馴染みの品々が持ち込まれ、安心して過ごせる居室となるよう支援している。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの「できること」「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	必要に応じてネームプレートを見やすい場所に掲示したり、トイレをわかりやすいように表示する工夫を行っている。	必要に応じてネームプレートを見やすい場所に掲示したり、トイレをわかりやすいように表示する工夫を行っている。		